

今年の夏は、厳しい暑さに見舞われました。また、私自身、先月新型コロナウイルスに感染し散々な夏を経験しました。最近ようやく味覚を取り戻してきたところです。

さて、2学期が始まりました。気持ちを切り替えていきましょう。まずは、朝方生活を取り戻す。早めの就寝を心掛け、徐々に体を学校モードへ慣らしていきましょう。

9月に入るとすぐに足高祭。ここで文化祭開催の大切さを3つ皆さんに話したい。一つ目は、普通高校における文化活動の発表会、専門高校における収穫祭と並んで、県民地域の方々へ向けた日常の学習成果を発表する大切な機会という点です。

二つ目は、また、文化祭開催にあたってのルールのもと、周りの生徒への思いやりが必要な集団活動の中で、共通した一つの課題を解決すること。

そして、三つめは自分たちも楽しみながら、おもてなしの気持ちを持ち準備にあたることが大切であります。「おもてなし」とは来場する方の気持ちになって考えてみること。つまりは、他人の気持ちにならないと、おもてなしはできない。他人の気持ちになることは、日常生活で最も大切な、人権意識の基本となるものであり、足柄高校が最も大切にしている、学校目標です。本校の文化祭は、他人も大切、自分も大切という人権意識の基本を外部に伝える場だったのです。

外部の方は、食販団体の隠し味や教室展示のクオリティとともに、足柄高校生のおもてなしを見に来ることでしょう。すべての人が来てよかったと思ってもらえるような安全で安心できる足高祭として、成功させたいと思っています。

安全・安心な学校づくりからもう一言。今年度は、全員を対象とした面談ではなく、Webからの意見聴取という形で、生徒の皆さんの悩みなど相談体制につなげてゆく取組をおこないますので、一人で悩まずに周囲のサポートの力を信じてほしいと思います。詳細は9月に入って説明します。

では、2学期も交通ルールを守り、元気に過ごしてまいりましょう。